

2018年8月14日

## 日本カナダ学会中部地区研究会開催のご案内

日本カナダ学会中部地区担当理事  
丹羽 卓

中部地区研究会の再開後第4回研究会を下記のように開催いたしますので、報告にご関心のおありの方は地区を問わずぜひご参加ください。すでに7月9日に日本カナダ学会事務局を通じて予告をいたしましたが、改めて「報告概要」と共に開催のご案内をいたします。再開後第4回研究会は下記のように開催いたします。日本カナダ学会中部地区メンバーに限らず、どなたでもご参加いただけますので、奮ってご参加いただきますようお願いします。

### 記

- ◆日時：2018年9月22日（土）午後2時より5時
- ◆場所：金城学院大学サテライト（名古屋市中区錦三丁目15番15号 CTV錦ビル4階）  
<http://www.kinjo-u.ac.jp/pc/inst/38.html>  
\*会場は名古屋駅から30分程度で到着できる場所にあります。
- ◆報告：（概要は次のページ）
  1. 2017年ブリティッシュ・コロンビア州議会議員選挙の分析 連立工作と副総督の政治的役割  
岡田健太郎（愛知大学）
  2. Ruth Abbey から見たチャールズ・テイラー像  
梅川佳子（中部大学）
- ◆参加費：無料
- ◆参加申し込み：会場の収容人員に制限（33名）がありますので、事前に次のURLからお申し込みください。  
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeXe5GjQ3dv6Zjduibp1Rcij1KsIVoi1s8lzcqQHicJhnt9wA/viewform>

申し込みなしでもご参加いただけますが、懇親会の準備等ございますので、できる限り

開催一週間前の 9 月 15 日までにお知らせいただくと幸いです。

(このサイトでの申し込みがうまく行かない場合には、この文書の末尾にあります  
問い合わせ先にメールをお送りください。その場合、返信をいたしますのでご確  
認いただきますようお願いいたします。)

◆報告概要：

1. 2017 年ブリティッシュ・コロンビア州議会議員選挙の分析 連立工作と副総督の政治  
的役割

報告者 (岡田健太郎 愛知大)

多数派会派が存在しないハング・パーラメント状況と、キャスティング・ボードを握る  
こととなった BC 州緑の党の存在。2017 年 5 月に行われたブリティッシュ・コロンビア州  
(BC 州) 州議会総選挙は異例の経過をたどり、選挙後約 50 日後にしてようやく、NDP  
と BC 州緑の党による連立政権が発足した。本報告では、その経緯についてまとめる。さ  
らに選挙後も政権維持に固執したクリスティ・クラーク州首相 (BC 州自由党) と、再選  
挙の要請を拒み、結果としてクラーク内閣を総辞職に追い込むこととなった BC 州副総督  
との対立の構図などについても言及し、副総督の政治的・法的位置づけについて、カナダ  
における研究動向を紹介することとしたい。

2. Ruth Abbey から見たチャールズ・テイラー像

梅川佳子 (中部大学)

1931 年にカナダのモンリオールに生まれた哲学者であるチャールズ・テイラーは、英  
語圏でもっとも影響力のある哲学者の一人として、現在も活躍中である。報告者は、テイラ  
ー研究の第一人者であるルース・アビィ (米・ノートルダム大学教授) の著作 *Charles Taylor*  
(2000) を現在翻訳中である。彼の哲学は、道徳論、自己論、政治論、認識論、宗教論など  
の多様な分野に及ぶが、本報告では、アビィによるテイラー理解を通じて、彼の哲学の包括  
的な全体像を明らかにすることを目的とする。このことは、現在のカナダ政治を支える基礎  
的な哲学の一側面を示唆することにもなる。

◆懇親会：会場近くで懇親会を予定しておりますが、ご出席予定者数に応じて会場を決定  
しようと思っております。会費制でなく、その場で各自ご注文いただく方式で  
行いたいと考えています。今回申し込みフォームに「懇親会出欠意向」という  
質問がありますが、そこで当面のご意向だけお知らせください。

◆問い合わせ先：丹羽 卓 (金城学院大学)

電子メール [niwa@kinjo-u.ac.jp](mailto:niwa@kinjo-u.ac.jp)